

# 大船渡だより

## 特別号

### 『絵手紙の輪』活動終了のお知らせ

作品第1号 2021.05.11着▼

#### 1. はじまり

2020年3月。新型コロナの感染拡大により在宅訪問やサロンなどの活動を自粛することになり、スタッフは、人と会うことが制限されるなか少しでも気持ちが晴れるように、孤独を感じる時間が少なくなるようにと、パステル絵手紙を制作して訪問先やサロン参加者へ送ることを始めました。



同年7月、感染対策に細心の注意を払い、部分的に活動を再開していきましたが、在宅訪問については感染予防のため短時間の玄関先訪問となりました。「いつになったら前みだにお茶っこだできるよになんだべなあ…」本当に、いつになったら以前のようにお茶飲み話ができるようになるのか、私たちスタッフも、もどかしく思いながら絵手紙を描き続けました。



2021年4月、コロナ禍が長期化し活動が制限され続けるなか『離れていてもできるボランティア活動』として絵手紙での交流『絵手紙の輪』を企画し関係各所へ告知。ブログ等にも掲載しました。必ずしも返事がくるとは限らず、一方通行になってしまう可能性の方が高いため、協力して下さる方が現れるだろうかと半信半疑で待っていました。



#### 3. ひろがり

絵手紙を受け取ったのをきっかけに、ご自身でも絵手紙を描き始めたという方へ、東京のボランティアさんからいただいた絵手紙の本や絵の具などをお届けした際は、沢山練習して返事が描けたと、育てている野菜や花、飛んできた鳥の写真を撮って描いた作品を9枚も見せていただきました。見知らぬ者同士の交流の為、全く知らない相手への文章を考えるのがなかなか難しいとおっしゃっていましたが、今も訪問する度に、描きためていたという返事の絵手紙を持たせてくださいます。

釜石のふいりあで行っていたパステル絵手紙サロンでは、「今日は疲れているからパステルはやらない。」と、浮かない顔でおっしゃっていた方が、絵手紙の輪の作品の1枚に感動し、「貰ってもいい？部屋に飾る！」と笑顔でおっしゃり、「返事を書きたい！」とパステルを手にとって、あっという間に完成させたことがありました。まるで、絵手紙に込められた想いと力を受け取ったかのような瞬間でした。80枚あまりの絵手紙を1枚1枚丁寧にご覧になり、1つ1つに相槌を打ったり返答したりしながら見終えると、「とても温かい気持ちになったよ。」とおっしゃってくださった方もおられました。



#### 2. つながり

告知の翌月には大阪在住の方から、続いて東京、三重、奈良、福岡、鳥取、長崎と、日本各地にお住いの方から続々と心のこもった絵手紙が届き、被災地にお住いの方へ高齢の方々へお届けすることができました。大好きな花の絵を見つけて嬉しそうに手に取る方、以前は猫を飼っていたのだと、目を細めて猫の絵を見つめる方、皆さんそれぞれに、絵手紙から連想された思い出を話してくださいました。受け取る皆さんの笑顔と、次々と届く沢山の絵手紙に、スタッフも『寄り添うことを諦めない勇気』をいただき、じっくりとお話を聞くことはできなくなってしまったけれど、こんなにも多くの方が今も変わらず皆さんのことを想っているのだと、お伝えすることができました。



その後も参加希望の連絡は続き、「目移りして選べないねえ(笑)」と言われる程



様々な絵手紙がベースに届けられました。水彩、色鉛筆、クレヨン、マーカーペン、切り絵、デジタルイラスト、消しゴムハンコetc…。どの作品も、被災地に暮らす方々に笑顔をと、工夫を凝らして描いている様子が目に浮かぶようでした。受け取った方から直接お返事が届いたという知らせがきた時は、とても嬉しく思いました。

#### 4. むすび ~カリタス大船渡ベース スタッフ一同より~



あれから3年5カ月目となる今年9月末をもって、『絵手紙の輪』の活動(作品募集)を終了させていただくこととなりました。送っていただいた絵手紙の総枚数は2400枚を超え、今も日々増え続けています。活動に参加することの喜び、スタッフへの労いの言葉、ご自身の近況報告など、絵手紙に同封されたスタッフ宛のお手紙にも癒され励まされ、これまで活動を続けていくことができました。本当にありがとうございます。

10月以降は、いただいた絵手紙を1人でも多くの方へお届けできるよう、スタッフが活動を続けてまいります。活動に協力してくださった方々、見守り続けてくださった方々、全ての皆様へ感謝を込めて。



大船渡市の中心地の様子 (2024/9/11 撮影)

大船渡のシンボルであるセメント工場の煙突

おおふなぼーと (大船渡市防災観光交流センター)

災害公営住宅

夢海(ゆめみ)公園

キャッセン 大船渡

港交番

震災から 13年6ヶ月…

ボランティア登録者数

男性 708人  
女性 1391人  
⇒ 合計 2099人

◆8月1日～8月31日  
ボランティア数  
男性: 0名  
女性: 0名

●カリタスみちのく～つないだ10年、つながるこれから～  
インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧ください。

●被災地見学のご案内 … ご希望の方はお問い合わせ下さい。  
(被災地見学を予定しておられる皆さまへ)  
下記URL・QRコードから、大船渡ベースの現在の活動内容をまとめたHPをご覧ください。被災地滞在中の貴重な時間をより有効に活用する為に、ご一読いただければ幸いです。(過去の活動の様子は、ブログのアーカイブにてご確認ください。)

★<https://sites.google.com/view/oohunatobase/>

詳しくはお問い合わせ下さい

カリタス大船渡ベース 検索

※一部のスマートフォンでは、文章の段落が崩れて表示される場合があります。